



たもんじ 号外 第2回寺島 交流農園 便利 なす★祭り 特集号



8/6(日) 第2回 寺島なす★祭り 盛大に開催!!



8月6日(日) 隅田公園そよ風広場にて、第2回 寺島なす★祭り が盛大に開催された。

猛烈な真夏の陽ざしが照り付ける中、午前10時 「なすまつり節」「すみだ花体操」でイベントは開幕、先ずはたもんじ交流農園までの往復 40 区画 16 kmを 64 人(推定)の笑顔で「寺島なす」のトーチでつなぐ「青果リレー」が、墨田区観光協会の平尾事務局長を第一ランナーにスタート。

11時半からは、目玉企画である N-1(なすワン)グランプリの第2回が開始、昨年の覇者「ボンズハウス」「押上よしかつ」「酒呑童子」に加え、初参加の「かつ信」「はりや」「かめぱん」「玉ノ井カフェ Trace」「海鮮居酒屋 MARU」計 8 店の凄腕シェフが、「寺島なす」を使ったオリジナルメニューでグランプリを競った。

会場では「かき氷」「たもんじ交流農園マルシェ」「寺島なすスイーツブース」「雨水市民の会ブース」「すみだ新製品開発プロジェクトブース」等の出店が賑わう一方、中央に設けられた特設ステージでは「ソプラノ独唱(岩脇夕貴)」「紙芝居『おいてけぼり』(小川剛)」「トークセッション『寺島なすと江戸東京野菜と御前裁畑』(江戸東京野菜・伝統野菜研究会代表大竹道茂氏、たもんじ交流農園栽培アドバイザー水口均氏)」「やさいうた(ありさかたんじん)」「歌う下町の牧師(石川良男)」等盛り沢山の企画が会場を沸かせ、16時「青果リレー」ゴール(山本亨区長による剣技披露を含む)、第2回 N-1 グランプリ優勝者発表の後、途中通り雨にて中断もしたが、来場者・スタッフ入り乱れての「寺島茄子之介音頭、墨田区ご当地盆踊り(演奏・踊り:たかはしゆうこ、パピボンズ×プリンス王子)」で締めくくった。推定来場者数 3,500 人、昨年に引き続き寺島なすづくしのお祭りは大盛況のうちに幕を閉じた。



第2回寺島なす☆祭り参加 20 診断士報告書よ!

今回お手伝い頂いた 20 人の中小企業診断士の皆さんから、4つの項目についての報告書を頂き、それを熊谷さんがまとめて頂いたものを、更に抜粋させて頂きました。

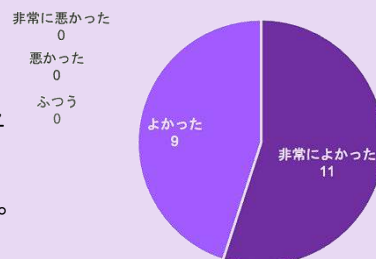
1 N-1 グランプリ について

参加 20 診断士報告書よ!

【良かった点】・寺島なすという地元の名産品を知らしめる良い取り組みである。

- ・ 昨年よりも食数が潤沢に用意されていたので、来場のみなさんにしっかり食事を楽しんでいただけた。
- ・ 飲食スペースが広々としていて開放的なのは良かった。
- ・ 8 店舗がいろいろ工夫した魅力的なメニューで、それぞれの料理が茄子と上手く調和しており、どれもみな非常に美味しかった。
- ・ ボランティアの熱気もあり、メイン企画に相応しい盛り上がりであった。

N-1グランプリの評価



【改善点・今後への提案】・全てのメニューを食せないで、どの店に入るかがポイントとなる。いかに美味しそうに陳列するか、いかにお客さまをひき込むか、診断士として事前にアドバイスしても良い。

- ・ 投票ルールがわかりづらかったかもしれない。投票場に簡単な説明をするポスター、投票用箸と一緒に配る小さなパンフレット、食事用テーブルの上に説明チラシなど用意することを検討。
- ・ 日中暑すぎて人通りが少なかったため、開催時期や時間帯の調整が可能であれば検討してもよい。日除のシートももっと厚めのものに変える等お客様の暑さ対策が必要。
- ・ 販売員がないお店の代理販売は他店と不公平感がでる。店主不在の店舗では販売はできても釣り銭が用意されていないため支払い対応に苦慮していた。

・ 14 時頃で売り切れてしまった店があり、食べたいものが食べられなかった。



玉ノ井 cafeTRACE
【寺島なすのハンバーガー】

かめぼん
【寺島なすのキーマカレー番長】

かつ信
【ビーナスドック】

はりや
【寺島なすのひき肉チーズフライ】

酒呑童子
【冷製寺島なす南蛮漬け】

ボンズハウス
【寺島なすの肉巻き～甘辛醤油麹漬け】

押上よしかつ
【おっきいな寺島なす角煮まんじゅう】

海鮮居酒屋 MARU
【寺島なすの揚げ浸し香味夏野菜】

第2回 N-1 グランプリは、玉ノ井 cafe TRACE!!

N-1(なすワン)グランプリを獲得して

玉ノ井 café Traceとして6月18日にオープンして初めてのイベントであり、スタッフ一同本当に盛り上がり楽しく参加させていただき、嬉しく思います。

「寺島なすのハンバーガー」は、元々はスタッフの賄いとして作っていたナスバーガーを、何度か試作を重ね食べ比べて出来上がった自信作です。獲得の秘訣は、「NEW オープン」「初参加」「グランプリ」これをテーマにお店全体が盛り上がっていたこと

でしょうか(笑)。店名の trace の意味は、未来に足跡を残しながら進むという意味もあり、この美味しい寺島なすも、地元の野菜としてずっと残していくべきものだと思います。第二回寺島なす祭りグランプリを光栄に思うとともに、次回も呼ばれるようなお店作りを日々頑張りたいと思います。(玉ノ井 cafeTRACE 代表 伊奈昭彦さん 記)



祭りを支えた診断士たち

進化するお祭りコンテンツに司会は大忙し

昨年に引き続き、総合司会を務めました。地域の皆さんの協力により、今年は昨年よりも多彩なプログラムでしたが、みなさん楽しんでいただけただけでしょうか？

プログラムの多さに加え、青果リレー中継という試みも加わり、実は総合司会はまとまった休憩がとれず大忙しでした！今後もますますコンテンツが進化していくと思いますので、次回は司会の人数を増やして取り組むのもよいかと思っています。

炎天下の中で、また突然の雨もあり、天候としては厳しい面もありましたが、その中でも多くのおみなさまにご来場いただいたこと、嬉しく思います。雨上がりにスカイツリーにかかる虹は、寺島なす祭りの成功を祝っているようでしたね！（熊谷友貴 記）

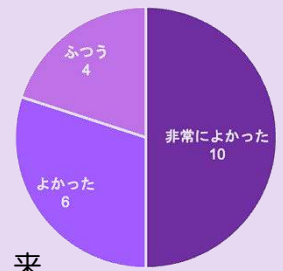


2 青果リレーについて

参加 20 診断士報告書より

青果リレーの評価

非常に悪かった 0
悪かった 0



【良かった点】・中継があって会場にいても楽しめた、会場との一体感があつた・時間通りに進んで素晴らしかった・大河ドラマや鬼滅のパクリやカップも伏線があり、製作者のあそび心というかこだわりが感じられた。・ゴールは区長の参加もあり、祭りとしての本気度が感じられた。

- ・（ランナーとして参加して）地域の方が声をかけてくれたり、寺島ナスと青果リレーというイベントが地域に浸透していることが感じられた。

【改善点・今後への提案】・Zoomの中継は見ている人にコースを伝えるなどがあった方がわかりやすいと感じた。例えばリレーコースの大きなパネルを配置し、どこを走ってるか「寺島茄子之介」のアイコンなどを動かすと、中継時でなくても、来場者が青果リレーを認識できてよい。

- ・モニターが屋外だと光の関係で見づらく、ディスプレイ映像が見えにくかった。食事スペースのお客さんが見られる位置にあった方が、興味をもってもらいやすい



祭りを支えた診断士たち

地域に根付いた歴史が作られていく



昨年に続き、青果リレーに参加させていただきました。昨年とほぼ同じ区間を担当させていただきましたが、昨年以来1年ぶりにお会いした方や、新たな家族が増えて最年少の0歳児ランナー（ベビーカー）の参加などもあり、非常に楽しかったです。こうやってお互いに協力していきながら3回、4回と積み重ねていくことで地域に根付いた歴史が作られるという事を学ばせていただきました。来年も楽しみにしています。（金子典正 記）



祭りを支えた診断士たち

心温まる地域の人たちとの新しい出会い！

地域との縁が薄かった私にとって、青果リレーで商店街の方々と交流する機会は初めての経験でした。ランナーの先輩方と商店街の方々が楽しそうにお話ししているのを見て、お互いに信頼し合っていることを感じ、私も地域に貢献できたらと感じました。炎天下でのリレー走行は大変でしたが、応援の声が励みとなりました。「来年もまた来てね」と商店街の方々お言葉をいただき、とても心が温まりました。来年も楽しみにしています！（長山萌音 記）



3 江戸東京野菜のお話、盆踊り他について **参加 20 診断士報告書より**

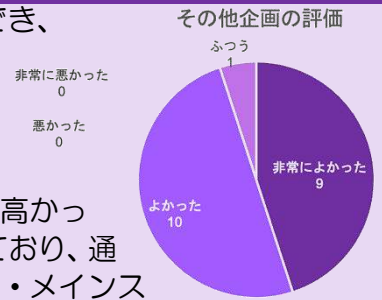
【良かった点】・江戸東京野菜のお話は、江戸東京野菜のルーツを知ることができ、寺島なすの希少性や、御前裁畑がどういったものか、よくわかった。

- ・ 昼間の明るい中での盆踊りは楽しかった。お祭りらしさが良かった
- ・ 「茄子之介音頭」は覚えやすく親しみやすく感じたが、難易度が高い踊りには参加が躊躇われた。でも最後は多数の人が輪に入ってきて良かった。
- ・ 全体を通して、昨年より企画のバラエティが多く、それぞれのクオリティも高かった。



た。終始楽しい雰囲気醸し出されており、通りがかった人も足をとめて見ていた。・メインステージ以外でも、会場脇で「なすのすけ」さんが横を通り過ぎる通行人に話しかけたりしていて、おもてなしの細やかな配慮が感じられた。

【改善点・今後への提案】・演者用のテントはもう少し背の高いものがよかった。その方が歌手の方の顔もよく見えてよい。



祭りを支えた診断士たち **来場者に楽しんで頂き感無量！来年も参加したい！！**



中小企業診断士は、業種を問わず「日本の中小企業を元気にする」人です。地元の商店街やボランティアによるまちおこし・まちづくりの支援も、私たち診断士活動の一環です。私は、東京都診断士協会城東支部のメンバーとして、「寺島なす★祭り」を盛り上げ、この墨田区の寺島・玉ノ井地区の地域振興に少しでもつながればという思いで応援にやってきました。

当日は、東向島駅前商店街で長年地元の皆様に愛されてきた「坂本せん餅」さんの2代目ご夫妻・息子さんと一緒に、「かき氷屋」さんの店員としてかき氷を販売しました。家族やカップルがかき氷



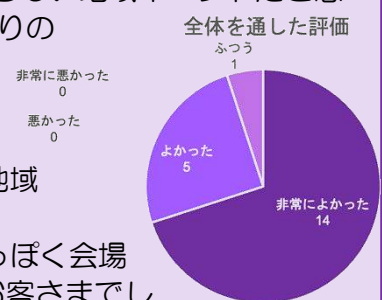
で涼みながら、笑顔で、東京スカイツリーをバックに記念撮影するお手伝いもでき感無量です。来年も参加したいです。関係者の皆様本当にお疲れ様でした！（藤田宗男 記）

4 寺島なす★祭り全体を通して **参加 20 診断士報告書より**



【良かった点】・みなさん自主的に協力しており素晴らしい地域イベントだと感じられた。去年はなかったのぼりもあって、通りすがりの方にもわかりやすかった。・薬剤師の方も来ており、お客様が安心して楽しんでよかった。・会場の横を通る方が興味津々にお問合せされたり、子供たちやご高齢の方が楽しそうにお話をされているのを見て、地域に密着したとても良いお祭りだと思いました。

【改善点・今後への提案】・設営は少し早めにスタートしたほうがよい。・祭りっぽく会場全体に音楽をかけておくともよい。・暑さ対策として、「打ち水」をスタッフとお客さまでしたら楽しそう。・茄子の砂糖漬けは手の出しづらい価格設定であった。・物販は余らないように商品のセット販売も検討してもよい。・高校生ボランティアも休憩していない人がほとんどで、ローテーションについて具体的に指示を出しておくべきだった。・総合司会は交代で休める体制が望ましい。



祭りを支えた診断士たち **「寺島なす」の知名度が着実に向上！！**

炎天下の中、大成功に終わり、今年もてらたまのパワーを感じました！青果リレーのオンライン実況中継や、充実したタイムテーブル、会場を飾るのぼりなど、工夫した企画に驚きました。また、地域の皆様、出店店舗の皆様、関係団体の皆様のチームワークが素晴らしく、「手作り感」溢れる温かい雰囲気がとても良かったです。イベントを通じて「寺島なす」の知名度が着実に向上していると感じます。来年もますます盛り上がっていくことを期待しています。（片山泉 記）

たもんじ交流農園便り
号外 2023.9.10 発行
題字 田村風来門
編集 末林和之



HomePage

てらたま協議会
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)
セブン-イレブン記念財団 (2018年2020年に助成金を頂きました)



Facebook